

大規模集会と COVID-19 に関する Q&A

2020年4月1日 更新

原文 (英語) :

Q&A on Mass Gatherings and COVID-19

1 April 2020

<https://www.who.int/news-room/q-a-detail/q-a-on-mass-gatherings-and-covid-19>

どの程度の大きさの会議やイベントが「マスギャザリング (大規模集会)」とされるのですか？

オリンピックやワールドカップのような注目度の高い国際的なスポーツイベントや、ハッジなどの国際的な宗教行事をマスギャザリング (大規模集会) と考えます。ただし、注目度の低い会議やイベントであっても、WHO の定義するマスギャザリングにあたる場合があります。集まる人数が非常に多いために、イベントの計画や対応に当たる開催地域の保健医療体制のリソースに負担がかかる可能性がある場合、そのイベントを「マスギャザリング」と考えます。参加者の人数とあわせて、イベントの開催場所や開催期間も考慮する必要があります。例えば、保健医療体制のキャパシティが非常に限られている小さな島国で数日にわたってイベントが開催される場合は、参加者が数千人に過ぎないイベントであっても、現地の保健医療体制に大きな負担となる可能性があり、したがって「マスギャザリング」と考えられます。逆に、大規模で、リソースも充分にある保健医療体制が整っている国の大都市で、数時間のみイベントが開催される場合は、「マスギャザリング」には該当しないこともあります。

WHO は、COVID-19 のために国際的なマスギャザリングをすべて中止するように推奨していますか？

いいえ。国際的なマスギャザリングにもそれぞれ違いがあるため、イベントを中止すべきか決定する際に考慮すべき要素も異なります。計画されている国際的なイベントの変更に関する決定は、いずれも、開催に伴うリスクとそのリスクに対して取り得る対応、および開催計画の徹底度に関する十分な評価にもとづいて行われる必要があります。この評価には、イベントに関わる全ての関係者、特に開催を予定している国や地域の保健当局を含めるべきです。そのイベントが、開催地域の保健医療制度や救急医療サービスに与えるかもしれない負担の大きさや、その負担の程度が現在の状況において許容されるのかなどを評価するのは、現地の保健当局やその他の関係者が最も適しています。

市中感染が発生している国はすべて、人が集まり病気を拡散させる可能性のある大規模集会の延期または削減・縮小を真剣に検討し、人々間の物理的距離の確保について推奨されるベストプラクティスを支持すべきだというのが WHO の見解です。大規模集会の開催の決定にあたっては、WHO のツール、特に「[COVID-19 流行下における大規模集会のリスクアセスメント \(Risk Assessment for Mass Gatherings during COVID-19\)](#)」などが役立ちます。

移動制限やそれ以上の対策を国が取った場合、WHO のリスクアセスメントは適用できません。ただし、移動制限解除後の大規模集会の再開や実施に向けたプロセスを検討する場合は、WHO が提供する COVID-19 の流行下における大規模集会のリスクアセスメントツールなどを用いたリスクアセスメントに確実にもとづいてあらゆる決定がなされることが重要になります。

許容可能なリスクか否かを評価する場合に、主催者や保健当局はどの要素に注目すべきですか？

COVID-19 の市中感染がまだ発生していない国において優先して考慮すべき点は、計画中の大規模な集会イベントによりウイルスがその国に持ち込まれて定着するリスク、イベントの参加者が母国にウイルスを持ち帰り、世界的な伝播をさらに進めるリスクが実質的に増加するかどうかということにあります。このような評価を行う際、主催者および国や地域の保健当局は、COVID-19 の輸入症例のリスクは当然、国際渡航と関わっていることを認識しておくべきです。また、ゼロリスクを目指すことは現実的でも、望ましいことでもないことも認識しておかなければいけません。大規模な集会を開催すべきかどうかについて主催者や保健当局が決定を下す際には、許容可能なリスクは何か、また、リスク軽減のためにどのような追加策を実行すべきかを判断する必要があります。

COVID-19 が既に市中感染し始めている国で考慮すべき重要な点は以下の通りです。

- 地域や国におけるウイルス伝播を抑止するか、少なくとも減速させることを目指す
- 他国からの参加者の COVID-19 感染を予防する

いずれの場合も、COVID-19 に関して分かっている特徴、重症度、感染力、伝播を防止・抑止するための対策の有効性という点から、リスクを考慮すべきである。また COVID-19 のアウトブレイクに対応するため、地域の保健医療制度に既にかかっている負担と、マスキングやソーシャルディスタンスを推進した場合にさらにかかる可能性のある負担も考慮する必要があります。

開催判断をする際に注目すべき点についての詳細なアドバイスは、2020年2月14日付の WHO の文書「[現在の COVID-19 のアウトブレイク環境におけるマスキングの計画への主要な推奨事項 \(Key planning recommendations for Mass Gatherings in the context of the current COVID-19 outbreak\)](#)」をご参照ください。

計画中の大規模集会に関する COVID-19 のリスクを評価できる専門家が主催団体にいない場合はどうしたらいいですか？

大規模集会の開催が予定されている国や地域の保健当局であれば、健康リスクアセスメントをどのように実施すべきか分かるはずですが、開催国に WHO の国事務所があれば、そこでも専門家による支援を受けられるかもしれません。該当する地域の WHO の地域事務所も同様です。WHO の地域事務所の名称や連絡先詳細については次のリンクをご参照ください：

<https://www.who.int/about/who-we-are/regional-offices>

国際的な大規模集会の開催に踏み切る場合、参加者の COVID-19 感染リスクを減少させるために何ができますか？

手洗い、咳エチケット、およびイベントにおける社会的距離の確保を奨励してください。イベント中の滞在先も含め、参加者全員の緊急連絡先を必ず把握してください。もし、イベントの参加者が COVID-19 に罹患した場合は、接触者追跡が迅速にできるように、この情報を地域の保健当局と共有することを予め明言しておかなければいけません。1名あるいはそれ以上の参加者が COVID-19 の症状を示した場合に備え、イベント主催者は合意済みの対策計画を用意しておく必要があります。これには、体調不良となった人の速やかな隔離と地域の保健医療施設への安全な移送についても含めておく必要があります。また、イベントの参加人数を減らせるか、ビデオやテレビ会議による参加も可能にできるか、COVID-19 の症状（咳、熱、倦怠感）のある参加者を会場入り口でスクリーニングすることができるかなどについても考慮すべきです。参加者個人が自身や大切な人を COVID-19 から守る方法についてのアドバイスは、次のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/advice-for-public> (英語)

https://extranet.who.int/kobe_centre/ja/news/COVID19_specialpage (日本語)

国際的なマスギャザリングにおける健康リスクの評価や管理についての詳細なアドバイスは、どこで得られますか？

マスギャザリングをどのように計画すべきかについては、WHO がガイダンスとトレーニングコースを作成しています。このガイダンスとトレーニングはいずれも、どのようにリスクアセスメントを実施し、現地の保健当局と協力して健康リスクに対する計画を立て、健康リスクを管理するかに注目したものです。参加者個人が自身や大切な人を COVID-19 から守る方法についてのアドバイスは、次のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/advice-for-public> (英語)

https://extranet.who.int/kobe_centre/ja/news/COVID19_specialpage_public (日本語)